

中学生が市をよくするための意見を発表



～令和5年度 市長と語るう！中学生ふれあい懇談会～

郡上市学年合唱交流会の開催 〔明宝中学校〕



さとう しゆな 佐藤樹花さん、ふるいけ るな 古池琉愛さん

シバザクラプロジェクト 〔郡上東中学校〕



こじま あい 小嶋愛さん、おおさわ ゆきや 大澤志哉さん

郡上市の人権宣言 〔八幡中学校〕



こざかい げんよう 小酒井弦陽さん、ますだ すみれ 榎田純鈴さん

「郡上を過疎化から守れ〜グジョレンジャー〜〔八幡西中学校〕」
う意見に感銘を受けました。「僕たち私たちの人権宣言をつくる作業の中で、「人権」について、みなさんの考えや行動をさらに深めてもらえることは、非常にありがたかったです。」



むとう ゆうと 武藤侑斗さん、いとう のほ 伊藤暖絆さん

明宝中の三年生は四人なので、大人数との関わりや他校の同級生と仲良くなれるか不安に思うことがあります。そこで少人数の学校の生徒も気軽に他校と交流ができ、仲を深められるよう「郡上市学年合唱交流会」の開催を提案します。

〔市 長〕

オンラインでできることもありますが、直接対面をして交流をすることに勝るものはありません。先生と相談してできることから進めてほしいと思います。

〔教育長〕

何かをやるうとするというんな課題が出てきますが、どういう方法があるか考え、校長先生たちと相談しながら、今回の提案のような活動を「やってみる」ことが大事なことだと思います。

郡上市に「ターナー」や「ターナー」をする人を増やすため、「花（シバザクラ）」のある風景を増やす活動」の取組みを考えました。①苗の販売と寄附による財源確保、②鑑賞ツアーの開催、③地域と一緒に花を管理、④花に関する教育プログラムの企画と運営の四段階からなるプロジェクトです。

〔市 長〕

美しい景観と住む人の心の美しさが際立ち、地域に誇りが持てる郡上市になればいいと思います。

〔市 長〕

プロジェクトを四つの段階に分けて取り組もうという考え方は素晴らしいと思います。魅力ある地域づくりはとても大切ですので、この取組みが学校、地域を通じて広がっていくことを期待しています。

郡上市民憲章は、各中学校の人権宣言の目指すところと通じるものがあると思いました。郡上市民憲章に込められた思いを広め、より身近なものにするため「郡上市の人権宣言」の作成を提案します。『く』暮らしやすい市のために、決まりとマナーを守ります。『じ』自分から誰にでも挨拶をします。『よ』良さを認め、お互いを尊重します。『う』生まれてきたことに感謝し、自分を大切にします。これは一例ですが、誰もが大切に思う人権宣言をつくることで、郡上市への思いが深まり、良いまちになると考えます。

〔市 長〕

郡上市では第一次郡上市人権施策推進指針を定め、人権に関する施策を進めていくこととしています。人権という問題を大切にできる郷土を作っていくううい

〔市 長〕

郡上市の魅力を楽しく、わかりやすく伝えるために、「グジョレンジャー」を考えました。これは、市内7地域の特色を表現したキャラクターです。レンジャーが戦う相手は、郡上市が抱える様々な課題で、それを特産物や各地域のもつ魅力で解決につなげるというストーリーです。レンジャーのアニメ化やグッズ販売、SNSの活用により市内外に広く周知します。この活動により郡上市の魅力を再認識し愛着を深めることで、若者の転出を抑えつつ、市外からの移住者や観光客を増やすことができないかと考えます。

【市 長】

郡上市へのタータン、Uターンを増やすにはどうしたらいいかということに私達も頭を悩ませていきます。地域の魅力を高め、それを発信するということが郡上に住んでくださる、来てくださる条件の一つだと思いますので、ぜひ「グジョレンジャー」を完成していただきたいです。

地域とつながれーやまとの日
〔大和中学校〕



よこやま さく 横山紗来さん、かとう むねひろ 加藤宗佑さん

来年度から四つの小学校が一つに統合されることで、それまでの小学校区内の関わりが薄れていくのではないかと心配します。そこで「やまとの日」に合わせ、小学校区ごとに様々な活動を実施したところ、とても盛り上がり、地域のつながりを感じる事ができました。来年は、さらに良いものにしていこうと考えており、この先も各地域、そして、統合した大和全体も温かいつながりができると思います。

【市 長】

四月からは新しい一つの小学校として「統合される」という言葉の中に、「残念」、「寂しい」という気持ちが込められていると思います。教育を充実させるための歩みだと理解をいただきたいと思えます。「大和」という全体ではなく小さな地域の結びつきを大切に取る取組みは非常に大切なことだと思いますので、今後も地域のみなさんと協力して、活力と元気の素になるような活動をしてもらいたいと思えます。

駅前白鳥おどリフェスの実施
〔白鳥中学校〕



まるた りおん 丸田梨音さん、うえむら けんしん 上村健心さん

私たちは、学校・行政・地域が協働し、手を取り合うことで地元を愛し、誇れるまちになることを願い「駅前白鳥おどリフェス」を提案します。中学生が地域の方や観光客を巻き込んで白鳥おどりを踊り、行政は不要浴衣のリニューアルを開催し、浴

衣提供者には郡上ふるさとコインを進呈する事で、地域の事業者支援につながります。また、保存会による演奏と講習会の開催、観光協会による地域のイベント紹介なども行い、観光客を呼び込みます。学校・行政・地域が協働した取組みこそが地元を盛り上げていく方法だと考えます。

【市 長】

郡上おどりも白鳥おどりも伝統的な民俗芸能ですが、そこに提案のような若い人たちが参加するなどの新しい要素を加えていくことが大切だと思います。地域のみなさんや中学生自身が踊りを楽しみながら盛り上げていくことについて、ぜひみんなで相談をして実現していただきたいと思えます。

中学生が地域をPRしよう
〔高鷲中学校〕



たかぎ ゆうと 高城悠人さん、おおつか りか 大洞桜姫さん

中学生が地域に関わっていくことが大切であると考え、たかすふるさとまつりでは、企画の

段階から参加し、当日もボランティアとして活動しました。また、郡上の未来をつくるアイデアコンテストでは、スキー場でポイントを貯め、景品と交換できるポイントカードの作成を提案しました。このように中学生が地域に関わり、市内外へのPR活動を行っていきたいと考えています。

【市 長】

中学生のみなさんが積極的に関わってくださると、地域のみなさんもとて元気づけられます。各地域で盛大に開催されたふるさとまつりを今後も継続していくには、中学生や若いみなさんが支え、発信してくれることも非常に大切だと思います。何よりも楽しみながら参加してほしいと思えます。

郡上サイクリングコース
〔郡南中学校〕



かたがわ たくと 粥川巧都さん、みずぐち はるか 水口はるかさん

郡南中学校では、総合的な学習で美並町のサイクリングコースを考案し、実際に体験すること

で地域の魅力を再発見することができました。そこで、Eバイク(電動アシスト自転車)に乗って郡上市の名所を巡り、美しい自然を体感する「郡上サイクリングコース」を提案します。中学校ごとにコースを考案することで、北から南まで市内7地域全部の魅力を発見、体験できるようにになります。私たち中学生も町おこしに参加することで、持続可能な郡上市を目指し、昔から受け継がれてきた自然の魅力や美しさを全国に広めていきたいです。

【市 長】

観光というのは名所を見て歩くだけでなく、最近は体験型も重視されてきています。郡上市にはそういう資源がたくさん眠っているのです。掘り起こしてもらいたいと思えます。郡上市観光連盟の「T A B I T A B I 郡上」や「郡上ノアソブ」では体験型、野外活動等の楽しみ方を提案していますので、今後密接に関わっていただければと思います。

【教育 長】

今年の夏、東京都港区の小学生が郡上に来た時に、郡南中学校生徒が実際に自分達が経験したことを話して案内をしてくださいました。学校でのふるさと学習が生活につながる、実践につながることは最高の学習だと思います。